

## 令和元年度 板橋区環境教育プログラム部会活動報告

## 1 令和元年度の活動

## (1) プログラムの開発

これまで小中学校の授業に向けた環境教育プログラムの開発を中心に行ってきたが、今年度から一般・未就学児・児童・生徒等幅広い対象に向けた環境教育プログラムの開発を行った。

その中でも、新たな取り組みとして主に児童館を利用する親子、あいキッズを利用する小学生向けのプログラムの開発および平成30年度持ち越しのプログラムの改訂を実施した。

## (2) 環境教育プログラムの目次の見直し

平成30年度から検討を続けている令和2年度および3年度からの小中学校の教科書改訂に伴う、環境教育プログラムの目次（検索システム）の見直しを行い、Web版の整理を実施した。

## 2 部会員の構成（12名）

部会長	水谷 智子	加賀中学校 校長	教員
副部会長	関口 文彦	板橋第七小学校 校長	教員
部会委員	寺内 大介	西台中学校 教諭	教員
	太田 紀和子	高島平くるみ保育園	区職員
	柳沢 美恵子	あさひが丘保育園	区職員
	古田 豊	しらさぎ児童館	区職員
	青野 芳孝	金沢小学校あいキッズ	受託事業者
	梅村 松秀	公 募	区民
	岡 有一	公 募	区民
	寺田 茂	公 募	区民
	古家 昌子	公 募	区民
	村松 しづ子	公 募	区民
事務局	環境政策課長 田島 健		
	環境政策課 環境教育係 大野真澄、切原直子、萩原瑞恵		
	エコポリスセンター		

### 3 令和元年度 部会検討経過

日程	活動内容・検討概要
＜第1回＞ 7/1(月)	○ 委員委嘱・任命 ○ 今年度の部会活動方針 ＜検討概要＞ ・今年度の活動について (児童館およびあいキッズ向け新規プログラムの開発・平成30年度持ち越し改訂プログラムの検討・環境教育プログラム目次の見直し)
＜第2回＞ 8/5(月)	○ 新規提案プログラムの提示および平成30年度持ち越しプログラムの検討 ＜検討概要＞ ・新規提案プログラム(児童館向け4件、あいキッズ向け5件)および持ち越し改訂プログラム(1件)について3班に分かれ検討
＜第3回＞ 9/10(火)	○ 新規提案プログラムおよび平成30年度持ち越しプログラムの検討 ＜検討概要＞ ・新規提案プログラム(9件)および改訂プログラム(1件)について実証に向けた内容の検討
11月実証 (一部1月実施)	○ 児童館向けプログラム4件 → 実施場所：しらさぎ児童館 ○ あいキッズ向けプログラム3件 → 実施場所：金沢小学校あいキッズ ※2件は、あいキッズですでに実施済のプログラムのため実証はなし。 ○ 改訂プログラム(導入プログラム)1件 → 実施場所：西台中学校
＜第4回＞ 12/16(月)	○ 実証を踏まえた各プログラムの内容検討 ＜検討概要＞ ・実証の報告 ・プログラム内容の検討・修正
＜第5回＞ 1/16(木)	○ 新規提案プログラムおよび改訂プログラムの最終調整 ○ 環境教育プログラム目次(検索システム)の進捗報告 ○ 次年度に向けて ＜検討概要＞ ・各プログラムの原稿の最終確認 ・次年度の活動に向けた意見交換
3月末	○ 板橋区環境教育プログラム(Web版)への追加・更新

### 4 環境教育カリキュラム部会との連携

板橋区環境教育テキスト「未来へ」を使った研究授業の見学および意見交換を行った(一部の委員及び事務局が出席)。

- ① 9/13 蓮根第二小学校 3年生・総合的な学習の時間「ビオトープはかせになろう」
- ② 10/24 緑小学校 6年生・理科「生き物の暮らしと環境」
- ③ 10/25 志村小学校 3年生・総合的な学習の時間「フードロスのためにできること」
- ④ 11/12 西台中学校 2年生・社会科「身近な地域の調査」
- ⑤ 11/18 高島幼稚園 年長組・「“まだ、つかえるよ。また、つかおうね。” 身近なものを大切にしよう」
- ⑥ 1/16 高島第一中学校 3年生・理科「生物同士のつながり」

## 5 令和元年度の開発プログラム（概要については、別添参照）

### （1）児童館を利用する乳幼児親子向けプログラム（全4件）

分野	No.	プログラム名	ねらい
身近な自然	96	落ち葉であそぼう！	・親子での自然観察、葉っぱの違い（形・大きさ・色）を遊びながら観察し身近な自然に興味を持ち、落ち葉遊びに親しむ。
身近な自然・エネルギー	97	風で動くモビールを作ろう！	・親子で身近な自然に目を向ける。 ・風で揺れるモビールの動きを楽しむ。
身近な自然	98	イチョウの葉っぱで、親子のいきものお絵かき	・親子で、イチョウなどの落ち葉を拾いながら、全身の感覚で自然にふれる。 ・あつめたイチョウの葉っぱで、好きな生きもののお絵かきをしながら、親子で秋の自然を楽しむ。
身近な自然	99	葉っぱでバッグを飾りましょう！	・自然物（落ち葉やどんぐりなど）を使ったバッグ作りを通して、親子で秋の自然を親しむ。

### （2）あいキッズを利用する小学生向け（全5件）

分野	No.	プログラム名	ねらい
身近な自然	100	オリジナルMY図鑑を作ろう！ ～葉っぱ編～	・校庭の樹木の葉の図鑑作りを通して、身近な自然への興味を喚起するとともに自然に親しむ楽しさを味わう。
身近な自然	101	種ってな～に？ 種（実）を作って飛ばそう！	・種には色々な物があるが、みんな植物から出来ていて、生き物だということを知る。 ・風で飛んだり、回転する種（実）を紙で作って飛ばしたり、回転させて遊ぶ。
身近な自然	102	色が変わる？！ UVビーズ工作	・紫外線を身近に感じるきっかけを作る。
身近な自然	103	ダンゴムシの研究	・ダンゴムシの観察、性質をもとに身近な自然について考える。
ごみ資源	104	地球をすくえ ～ごみ減量すごろくをつくろう～	・持続可能な循環型社会をつくりあげるためにも、ごみをへらす（Reduce）、繰り返し使う（Reuse）、再資源化する（Recycle）が求められている。3Rに関するすごろくのマスを協力して考え、つくることによって環境への見方や考え方を深める。

### （3）改訂プログラム（全環境学習導入プログラム）

分野	No.	プログラム名	ねらい
全分野	0	環境のダイバーシティ（多様性）を感じよう	・自らも地球環境の一部であることを意識して「生き方」を考える。

## 6 今後の予定

今年度は、様々な対象に向けた環境教育プログラム全 10 件の開発を行った。これらのプログラムについて、部会の中で、十分に内容の検討や実証を行い、令和 2 年度から活用できるよう、Web 版への掲載を行う。

合わせて、令和 2 年度からの小学校の教科書改訂に合わせ、各教科の単元とプログラムを結び付けた目次（検索システム）の整理を行い、令和 2 年度 4 月には、Web ページの更新を実施し各主体で活用できるよう進めていく。